

令和元年に発生した死亡災害等事例

□	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災者数
1	2月 16-17	建設業	墜落・転落 解体用機械	商業ビル解体工事現場において、エレベーター塔屋のコンクリート支柱の解体作業中、支柱をワイヤロープで括り車両系建設機械で引いていたところ、支柱が倒れたはずみで車両系建設機械が引きずられ、乗車していた被災者がピット内に墜落したものの。	1名
2	4月 11-12	建設業	墜落・転落 屋根、はり、もや、けた、合掌	資材等を保管するため使用していたコンテナ上で、雨漏りを補修するため作業中の被災者が、高さ2.4m下に墜落したものの。	1名
3	4月 11-12	林業	激突され 立木等	急斜面(約38度)の現場において、立木の伐採作業を行っていた被災者が、伐倒木に激突され転落したものと推定される。	1名
4	5月 11-12	建設業	交通事故 (道路) トラック	建設資材を調達するために、2tダンプトラックを運転して国道を走行中の被災者が、センターラインを越えて、対向車線を走行中の10tトラッククレーン車両と正面衝突したものの。	1名
5	6月 11-12	接客娯楽業	激突され その他の 動力運搬機	芝刈作業車を斜面下から引き上げる作業で、牽引用ロープを取り付けるため、別の芝刈作業車を斜面の中腹で誘導していた被災者が、斜面を下ってきた車両に轢かれたものの。	1名
6	11月 1-2	運輸交通業	交通事故 (道路) 乗用車、 バス、バイク	運転代行業務で国道を走行中、信号のある交差点で停車していたところ、後方から走行してきた乗用車に追突され、弾みで前方に停車していた車両に追突して被災したものの。	1名
7	12月 8-9	建設業	墜落・転落 建築物・ 構築物	鉄塔の解体作業で、鉄塔上でトラス部材の結合ボルトを緩めた後、移動しようとして緩めた部材にかけてあった安全帯に体重をかけた瞬間に部材が鉄塔から外れ、安全帯が部材から抜け落ち、地上約11m下に墜落したものの。	1名

※ 上記以外に過重労働による脳・心臓疾患により業務上と認定されたものが1名。